

KANAGAWA INSTITUTE
OF TECHNOLOGY
Nursing Career
Extension Center

教育訓練給付制度
指定講座認定

2026 年度版

神奈川工科大学 看護生涯学習センター

認定看護管理者教育課程（ファーストレベル）日本看護協会認定機関
認定看護管理者教育課程（セカンドレベル）日本看護協会認定機関

ひとを創り・人を育てる

看護職の自律性・主体性を支援

看護生涯学習センター

神奈川工科大学看護生涯学習センターは、看護分野の人材育成、キャリア開発など生涯学習を支援することを目的として 2019 年に開設いたしました。「認定看護管理者教育課程（ファーストレベル）」を実施致しております。また、「認定看護管理者教育課程（セカンドレベル）」は 2023 年 6 月より開講しており 4 年目となります

当センターの特徴は、神奈川工科大学との連携の元、各分野のスペシャリストの講師陣が新しい医療福祉や看護の動向についての講義を提供します。また、研修場所は駅近くにあり便利な教育環境です。

なお、本課程は、学校教育法に基づく「履修証明プログラム」(※)として開講いたします。

(※) 大学のより積極的な社会貢献を促進するため、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了に対し学校教育法に基づく履修証明（Certificate）を交付する。



看護生涯学習センター職員紹介

新実絹代（センター長・看護管理学教授）



昨今の保健医療福祉をめぐる動向の中で、チーム医療のキーパーソンとしての看護職に対する役割や期待は大きくなっています。

本センターでは、日々奮闘されている看護職の方々が、研修後に「自信」と「勇気」をもち、課題に取り組むことができる教育と環境を提供させていただきます。

また、皆様方が研修に自律的、主体的に取り組む、新たな「可能性」を「創り」「育む」ことをご支援させていただきます。

多くの方々のご応募をお待ちしております。

研修中は専任教員 1 名と看護学科講師 1 名、事務職員 1 名が支援させていただきます。

一柳景子（専任教員） 泉山 由美子（看護学科看護管理学講師）

講師の紹介

① 佐藤みつ子（SBC 東京医療大学 健康科学部 看護学科 学科長）人材管理Ⅰ担当

人材育成の基礎知識として、成人学習の原理、役割理論、動機づけ理論を講義頂きます。適切な職員教育のためには、教育の基礎理論を活用することが重要です。著書に「看護教育における授業設計」等あり看護教育学の専門家として豊富な看護基礎教育経験とともに、看護管理者教育にも携わられています。

② 大島敏子（NPO 法人看護職キャリアサポートフリージア・ナースの会 会長）資源管理Ⅰ担当

経営資源と管理の基礎知識として、診療・介護報酬制度、経営指標の理解、看護活動の経済的効果について講義頂きます。講師は、特定機能病院の副院長としてのご経歴で、「経営貢献力アップー看護の質を高めるデータ活用術」等の著者でもあり、看護職が苦手な経営の話をつわりやすくリアルに講義頂けます。

③ 瀬戸僚馬（東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科 教授）資源管理Ⅰ担当

看護における情報において、医療情報とは、医療情報の活用、医療・看護情報の種類と特徴等について講義頂きます。医療情報システムや人的なリソースを活用して、病棟、病院全体、そして地域まで繋がる医療サービスの仕組みをテーマに研究を重ねられ、研修やセミナー等多岐にわたりご活躍されています。

④ 角智美（常磐大学看護学部 看護学科 准教授）組織管理論Ⅰ担当

看護実践における倫理の単元を、対象の権利と人権擁護に基き看護実践における倫理的問題への取り組み、意思決定への支援について講義頂きます。講師は、看護倫理分野を研究領域としており、臨床現場での倫理的問題への取り組みにも豊富な経験をお持ち活躍されています。

⑤ 納富一宏（神奈川工科大学 情報学部 情報工学科 教授）資源管理Ⅰ担当

看護実践における情報管理について、情報リテラシーとして情報管理を倫理的側面より講義頂き、情報検索について演習を頂きます。演習では、各自にパソコンを使用しての実際の検索を指導頂きます。

本学の情報学部の専門家として活躍されています。

⑥ 加藤明子（看護師社労士事務所 所長） 人材管理Ⅱ担当

労務管理の基礎知識について、労働法規、就業規則、メンタルヘルスを含む健康管理、ワークライフバランス、ハラスメント防止等について講義頂きます。労務管理、働きやすい職場環境づくりは重要であり、講師は看護師免許をもち看護職の労務に關しての専門家です。

⑦ 河野秀一（株式会社サフィール 代表）組織管理論ⅠⅡ 人材管理Ⅱ担当

多職種チームのマネジメントにおいて、コンフリクトマネジメント、交渉術等について講義頂きます。概念化スキル、目標管理、マネジメントリフレクション等の看護管理に關する多くの著書を執筆され、医療機関に対して人事制度構築業務、評価者・管理者研修、各種コンサルテーション等々に携わり、多岐にわたってご活躍されています。

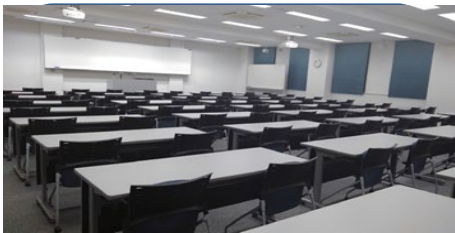
⑧ 原 広司（横浜市立大学 国際マネジメント学科 准教授）ヘルスケアシステム論Ⅰ・Ⅱ担当

社会保障制度の体系と關連法規について、社会保障諸制度の現状と課題についてご講義いただきます。医療経営を専門とされており、病院経営に關する内容をご教授頂きます。医療・健康・介護と経営学、マーケティング等の研活動に取り組みされており、医療経営に關する書籍も出版されています。

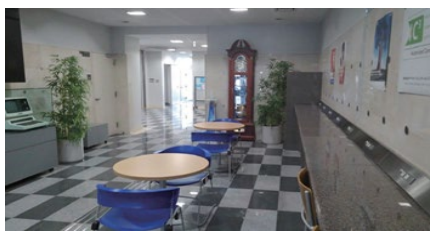
⑨ 柴田真紀（北里大学 看護学部 看護学科 教授）人材管理Ⅱ担当

人事・労務管理において、ストレスマネジメントについて講義頂きます。臨床において看護管理者の経験を持ち、看護教育では、精神看護領域の教育、「精神科病棟の病棟文化醸成に關する研究」等に取り組みられ、ご活躍されています。

神奈川工科大学 IT エクステンションセンター



【 教室 】



【1階 エントランス 】

神奈川工科大学



【 K4 号館 看護学科 】



【 図書館 1 階 】



【 図書館 2 階 】

問い合わせ先

神奈川工科大学看護生涯学習センター

〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野 1030 神奈川工科大学 看護医療棟 K4 号館 4F

TEL/FAX:046-206-0245 (直通) E-mail : ksg@ns.kanagawa-it.ac.jp